

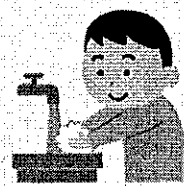
新型コロナウイルス感染症の予防のために

- 新型コロナウイルス感染症について、県内で1名の患者の発生が報告されました（令和2年3月31日現在）。国内での流行は依然として続いており、なお一層の感染予防対策を心がけてください。
- くしゃみなどの飛沫や接触により感染しますので、予防には、風邪や季節性インフルエンザ対策と同じように、一人ひとりが手洗いや咳エチケットなど通常の感染症対策をとっていただくことが重要です。

予防のポイント

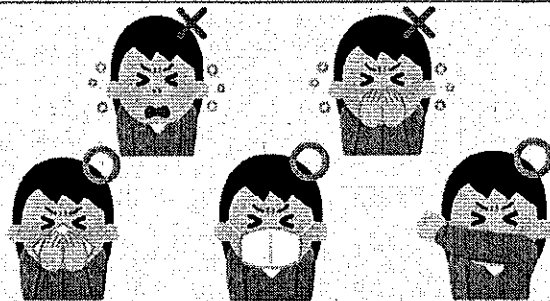
こまめな手洗いやアルコール製剤での消毒

- ・外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗いましょう。
- ・石けんで洗い終わったら十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かしましょう。
- ・アルコール製剤での消毒も効果的です。



「咳エチケット」

- ・咳が出る時はマスクをする。
- ・咳やくしゃみをする時はマスクやティッシュ、袖口などで口と鼻をおさえる。
- ・使ったティッシュはすぐゴミ箱へ。
- ・近くに人がいるときは顔をそむける。



かかったかなと思ったら

- ・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上（高齢者や妊婦、基礎疾患のある方は2日以上）続いている
- ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある など

→これらの症状がある方は、医療機関を受診する前に「新型コロナ受診相談センター」へご相談ください。（帰国者・接触者相談センターから名称が変わりました。）

新型コロナ受診相談センター（村山保健所）

☎ 023-627-1100（夜間・休日でも対応しています）

※聴覚や言語機能に障がいがある方については、下記の方法により相談を受け付けています。

FAX 023-625-4294（平日8時30分～17時15分）

※新型コロナ受診相談センターで検査の必要がないと判断された場合でも、風邪症状や体調不良がある場合はなるべく自宅で安静にし、マスクの着用や咳エチケットを心がけてください。

吉村県知事より、以下内容のメッセージが出されています。

山形県民の皆様へ

県民の皆様には、国内における感染拡大の状況を踏まえ、当面の間、県外との往来は極力控えていただきたいと思います。

なお、就職や進学等のため転出する皆様には、都市部での爆発的な感染拡大を防止するため、次の点に御留意いただきたいと思います。

1. 「換気の悪い密閉空間」「多くの人の密集」「近距離での会話」の条件が重なる場所を避けるための行動をとってください。
2. 特に感染の発見が難しい若年層の皆様の慎重な行動をお願いします。
3. 人混みへの不要不急の外出を自粛してください。
4. イベントなどへの参加を自粛してください。

(3月28日付けのメッセージより抜粋)

県民の皆様には、今回の事案について、過剰に反応することのないようお願いいたします。また、気を緩めることなく、感染予防策を徹底するとともに、不要不急の他県との往来を控えるなど慎重な対応をお願いいたします。

(3月31日、県内での新型コロナ感染初事例に係る記者会見より抜粋)

県民、町民の皆様一人ひとりの協力が不可欠です。ご理解・ご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルスの感染を疑われる（もしくは感染した） 家族がいる場合

→家庭内で感染を広げないために、**裏面**を参考に感染予防対策をとってください。

(町教育課からのお知らせ)

旧柏倉家住宅及び旧柏倉惣右衛門家住宅の公開延期について

新型コロナウイルス感染症の山形県内での発症を受け、感染拡大防止のため4月3日(金)に予定していた両住宅の公開を、当分の間延期いたします。

ご期待いただきました皆様には、何卒御理解賜りますようお願い申し上げます。

作成:令和2年4月1日

お問い合わせ先:中山町総務広報課 ☎662-4899(町の対策本部について)

健康福祉課 ☎662-2836(感染症予防について)

教育課 ☎662-2235(旧柏倉家住宅等について)

ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合 家庭内でご注意いただきたいこと ～8つのポイント～

部屋を分けましょう

- ◆ **個室にしましょう。** 食事や寝るときも別室としてください。
 - ・子どもがいる方、部屋数が少ない場合など、部屋を分けられない場合には、少なくとも2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンなどを設置することをお勧めします。
 - ・寝るときは頭の位置を互い違いになるようにしましょう。
- ◆ **ご本人は極力部屋から出ないようにしましょう。**
トイレ、バスルームなど共有スペースの利用は最小限にしましょう。

感染者のお世話はできるだけ限られた方で。

- ◆ 心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をするのは避けてください。

マスクをつけましょう

- ◆ 使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。
- ◆ マスクの表面には触れないようにしてください。マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外しましょう。
- ◆ マスクを外した後は必ず石鹸で手を洗いましょう。
(アルコール手指消毒剤でも可)

※マスクが汚れたときは、すぐに新しい清潔な乾燥マスクと交換。

※マスクがないときなどに咳やくしゃみをする際は、ティッシュ等で口と鼻を覆う。

こまめに手を洗いましょう

- ◆ こまめに石鹸で手を洗いましょう、アルコール消毒をしましょう。洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしてください。

換気をしましょう

- ◆ 定期的に換気してください。共有スペースや他の部屋も窓を開け放しにするなど換気しましょう。

手で触れる共有部分を消毒しましょう

- ◆ 共用部分（ドアの取っ手、ノブ、ベッド柵など）は、**薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭き**しましょう。
 - ・物に付着したウイルスはしばらく生存します。
 - ・家庭用塩素系漂白剤は、主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認し、使用量の目安に従って薄めて使ってください（目安となる濃度は0.05%です（製品の濃度が6%の場合、水3Lに液を25mlです。））。
- ◆ トイレや洗面所は、**通常**の家庭用洗剤ですすぎ、**家庭用消毒剤**でこまめに消毒しましょう。
 - ・タオル、衣類、食器、箸・スプーンなどは、通常の洗濯や洗浄でかまいません。
 - ・感染者の使用したものを分けて洗う必要はありません。
- ◆ **洗浄前のものを共用しないようにしてください。**
 - ・特にタオルは、トイレ、洗面所、キッチンなどでは共用しないように注意しましょう。

汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう

- ◆ 体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。
 - ・糞便からウイルスが検出されることがあります。

ゴミは密閉して捨てましょう

- ◆ 鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。その後は直ちに石鹸で手を洗いましょう。

- ご本人は外出を避けて下さい。
- ご家族、同居されている方も熱を測るなど、健康観察をし、不要不急の外出は避け、特に咳や発熱などの症状があるときには、職場などに行かないでください。